

阿南町社会福祉協議会

第139号

まめだかな？

長野県下伊那郡阿南町西條709 「おげんきサルビアの郷」内
TEL (0260) 22-3151



グループホームまめだかな通信

こんにちは、グループホームまめだかなです。9月9日に今年2回目の家族会を行いました。前回はいちご狩りへ、今回は施設周辺の環境整備、施設内の掃除を行いました。

午前中より外では草刈を中心に中庭や畑の方まで綺麗に整備していただきました。室内では各部屋のお掃除、窓拭き、クーラーのフィルター部分までみるみる綺麗になっていきました。汗をかけた後のお昼は豪華なお弁当でした。敬老のお祝いということもありお赤飯、天ぷらなどいつものご飯より品数も多くお腹がいっぱいになりました。

午後からは『劇団下條支えっこ』の皆様、『劇団につこりん』の皆様による公演で敬老会が始まりました。「さて、さて、さては南京玉すだれ♪」、感激して皿回しを見ていると回っているお皿のついた棒を手渡してくれました。利用者の皆さんも喜んで回していました。曲芸はまだまだ続き、こま回しや手品、演舞など盛りだくさんに楽しませていただきました。そして利用者の皆さんへ特注の紅白まんじゅう、はいてかわいい靴下をお祝いにプレゼントさせて頂きました。

この日は、家族みんなでご飯を食べ、時間を忘れるほど大笑いをして敬老をお祝いし、一緒に過ごすことが出来ました。

(早野友美子)

サルビア通信

サルビア・
若葉合同夏祭り

8月の第2週（6日～10日までの5日間）サルビアで夏祭りを行いました。

連日の猛暑や大雨などの悪天候が続く中、夏祭りに参加された皆様は異常気象も吹き飛ばすくらいの活気で盛大に行われました。今年の夏祭りはボランティアの皆様にも来ていただき沢山の催し物を披露していただきました。

7日は『劇団・青い鳥』皆様。音楽に合わせた華麗な舞や、巧みなトークと「アッ！」と驚く手品で利用者様の視線を釘付け！

最後はアコーデオン演奏を披露していただき、懐かしの歌を夏祭り参加者全員で合唱しました。



8日は『翔・風の会』の皆様。大ホールではステージに三味線の生演奏を披露していただきました。

目の前の三味



線の生演奏に「凄い迫力！」「良い音色！」「とても上手！」と利用者様も大絶賛でした！

サルビアでは職員が法被を着て「わっしょい！」の掛け声と共に、手作りの御神輿と巨大うちわで登場し、大ホールの真ん中では『すくいさ』や『高い山』『これから音頭』などを利用者様も一緒に踊り、お祭りの雰囲気大喜び！！

割り箸し鉄砲を使った【射的】、懐かしの【輪投げ】など、思ったように的に当たらず「なかなか当たらんなあ」と真剣になったり、高得点を出して恥ずかしがりながらも大喜びしたりと皆様童心に返って楽しめました。

夏祭り最終日は【スイカ割り】を行い、「もうちょっと右！」「行き過ぎ！左！左！」と様々な方向から指示が飛び交い、やっとの思いでスイカの正面まで来て勢いよく振り下ろした棒が見事！！スイカではなく床を



叩いた時は、大ホールが大きな笑い声に包まれました。

夏祭りに参加された利用者様からは「ああ、思いっきり笑った！」「本当に楽しかった！」「今日はきつとよく眠れる！」と喜んでいただき、我々職員一同も利用者様の笑顔に日頃の疲れが吹き飛びました。

今年の夏祭りは様々なパフォーマンスを披露して下さったボランティアの皆様のご協力もあり、利用者様だけではなく職員も一緒になって楽しめたとても素晴らしい夏祭りになりました。

本当にありがとうございました。

また、皆様の素敵な笑顔に出会えますように職員一同お待ちしております。

（山口健二）

みんなで一緒に シャン シャン シャン♪

9月中旬、宅配療育音楽で川田会館へ伺い、地域から7名の方に参加していただきました。まずは血圧を測定して健康チェックをします。それからゆっくりと体を動かす体操から始まり、歌を歌ったり鈴やシェーカーを使いながら体を動かしました。「虫のこえ」など季節に合った歌が流れると、「もうそんな季節だねえ」と会話が弾みます。また、皆さんが気になるのは健康のこと。「いつまでも元気でいたいね」と話しながら、元気に歌って運動をしていました。

社協の担当スタッフが楽器を持参してご希望の場所へ伺い、音楽を通じて楽しい時間を提供しています。



身障協だより

ゲートボール大会

去る9月4日（火）に泰阜村屋内ゲートボール場にて、第37回下伊那郡身体障がい者ゲートボール大会が開催され、阿南町からは1チームが参加しました。試合が始まると熱気に包まれ、皆さん真剣そのもの。体を使い、頭をフル回転し作戦を練って奮闘されていました。結果は、阿



南チームは準優勝と好成績でしたが、優勝を狙っていたので悔しそうです。来年は優勝して県大会の切符を手にしていただきたいです。

阿南町身体障がい者
福祉協会 事務局



災害時に社協ができること 災害ボランティアセンター

当社協では現在、災害ボランティアセンターの役割を担えるよう準備をしています。災害ボランティアセンターとは「災害ボランティアの活動を円滑に進めるために被災地に設置される拠点のこと」で、災害時には主に社会福祉協議会で設置されています。8月には、豪雨で被害を受けた岡山県倉敷市へ災害ボランティアとして、阿南町役場職員3名と共に活動してきました。また、被災地の状況と、災害ボランティアセンター、避難所の様子を見て災害をより身近に感じ、ボランティアセンターの地域における役割を学ぶことができました。全国には被災地を応援したいというボランティアや団体が数多くあります。災害時にも地域での社協の役割が果たせるよう準備を進めていきます。(地域福祉課 清水)



ボランティア活動後 倉敷市災害ボランティアセンターにて

義援金報告

平成30年7月豪雨災害に関して、義援金箱を設置させていただきました。皆様からお預かりした心暖かい義援金は**9,068円**となりましたことをご報告します。

義援金につきましては、9月14日付けで全額、中央共同募金会に送金させていただきました。中央共同募金会では、被災状況に応じて按分の上、被災地共同募金会に送金されます。ご協力ありがとうございます。また、義援金箱設置にご協力いただいている皆様に感謝申し上げます。



被災地ではまだまだ支援が必要な状況です。また、北海道地震も発生しております。引き続き義援金のご協力をよろしくお願い致します。

〈7月豪雨災害の被災地:岐阜県、京都府、島根県、岡山県、広島県、山口県、愛媛県、高知県、福岡県〉

阿南町にお住いの皆様へ

平成30年度阿南町社会福祉協議会の 会費納入について（お願い）

社会福祉法人阿南町社会福祉協議会

会長 土屋 好文

秋冷の候、皆様におかれましてはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は当協議会の活動に対してご理解ご協力いただき、誠にありがとうございます。

さて、当協議会では地域福祉（ボランティア活動、移送サービス、墓守サービス等）の推進を円滑に行うため、毎年阿南町にお住いの皆様を会員として会費の納入をお願いしております。つきましては、前年に引き続き、下記のとおり会費を納入くださいますよう、ご協力をお願い致します。



記

一、納入期間

平成30年11月15日（木）

～12月14日（金）

二、対象者

町内にお住いの20歳以上の方

三、納入金額

お1人2000円

四、納入方法

各組長さんに集金袋にて組ごとに取りまとめをお願いしています。集金袋には取りまとめ票が添付してあり

ますので、名簿に会費を納入した方の氏名を1名ずつご記入ください。（ご家族合わせての納入の方も個人ごとにご記入をお願いします）

社協会費の用途について

社会福祉協議会の運営において、理事・監事（役員）及び評議員を置き、その会議において協議し承認を行うこととなっております。

ただいた会費が、地域支援事業の推進等、社会福祉協議会の法人運営の財源となっております。

阿南町西条709番地
阿南町社会福祉協議会

地域福祉課

担当 澤田・清水

電話 22・3151





阿南町で活動している ボランティアを紹介します

阿南町ボランティアセンター

(※当社協でボランティア保険に加入している団体)



大下条ボランティアグループ 西条・南条

デイサービスセンターサルビアで週に一度、利用者用ベッドのシーツ交換を行っていただいています。2〜4人1組の当番制。近隣地域に住む住民の方を中心に、長い期間活動をされてきました。「私もいずれは施設にお世話になるでな」と笑ってお話をされながら、テキパキと慣れた手つきでシーツ交換をされていました。サルビア職員一同より『大下条ボランティアの皆さんのお力で、利用者様に気持ちの良いベッドで休んで頂くことが出来ます。職員一同、大変感謝しています。今後共、お力をお貸しいただけますよう、よろしくお願い致します。』



大下条ボランティアグループ 御供地区

御供地区内にある老人保健施設アイライフあなんで行事の支援をするボランティアをします。9月の行事は「敬老会」でした。米寿や傘寿の利用者さんをお祝いして、師長さんが表彰します。また、利用者さんの老いを敬い、一人ひとりに表彰状をお渡ししました。ボランティアは利用者さんと一緒になって拍手をしたり、喜んだり。利用者さんの表情を見ながら笑顔でお話をして、敬老会を盛り上げていました。この施設でのボランティア活動は二十年近く続いているそうです。『介護の仕方やお年寄りの体のことなど、普段の生活では知ることのできないことを、ボランティア活動で知ることが出来る。ボランティアは人のためと思っていただけ、自分のためにもなるんだね』とボランティアの方は話します。

アイライフあなん師長さんより『毎月来ていただきありがとうございます。利用者さんといつも笑顔で接していただき嬉しく思います。』



野良舞夏ひまわり倶楽部

夏の間たくさんさんの観光客が訪れた平石農場では、九月中旬からひまわりの種取り作業が始まりました。ボランティアが集まり、ひまわりの頭花を切り取って一つ一つ手作業で種を取っていきます。取った種はひまわり油に加工されます。これまで長く活動が続けていますが、台風や大雨でうまく育たなかった年もありました。また、広大な土地の草取りは尋常な作業ではありません。普段は仕事や畑で忙しいボランティアの皆さん。そんな中でも、ひまわり倶楽部の作業中は会話をしながら楽しそうな笑顔が見られました。「ひまわり畑の作業はえらいが、家にいるよりはみんなと話が出来て楽しい。ここは、見返りは考えない人たちの集まりだよ」とボランティアの方は話します。自分のペースで楽しく、仲間と一緒に、地域のために。活動はこれからも続きます。



講師ボランティア

阿南第一中学校の総合学習の時間には、地域の方が講師として活動しています。内容は様々あり、阿南の史跡・古墳、深見の池、早稲田人形芝居、郷土料理など。自分たちの住んでいる阿南町について興味があることを学ぶために、一年生から三年生まで縦割り班で分かれます。「深見の池」は、池の会の方を講師に魚釣りをします。本来の池の生態系に影響を与える外来種の駆除が目的です。「早稲田人形芝居」は保存会の方を講師に、生徒が上演できるよう練習を行います。保存会の方から教わることで、伝統を直に感じながら集中して演技を磨く姿が見られました。各講師の方は町の自然、文化や歴史を大切に守りながら、次の世代に丁寧に伝えていきます。



※次号は新野ボランティアグループ、その他活動を紹介します。

※各団体の詳しい活動内容や近況は、当社協ホームページ「ボランティアセンター」に掲載、随時更新中です。ぜひご覧ください。 ボランティアセンター：担当 清水

寄付のご報告とお礼

平久 虹の会様より、手縫いのぞうきんをいただきました。様々な場所で使わせていただきます。ありがとうございます。

稲穂会様より、お米をいただきました。各施設に分配しおいしくいただきたいと思っています。ありがとうございます。

また、日頃から地域の皆様には不要な布類・衣類を譲っていただき、ありがとうございます。大切に使用させていただきます。



稲穂会様



平久 虹の会様

あなたの結婚、応援します！

阿南町役場と共同で結婚に関わる事業を行っています。今年度から、泰阜村社協が主体の婚活イベントに主催団体として加わり、イベント運営と参加者募集協力の活動をしています。（参加団体：泰阜村、下條村、天龍村、飯田市、箕輪町、伊那市、阿南町）
これまで町内の皆さんに募集したイベントは



- 20～40代男性向け「突撃！田舎にお嫁に来ませんか!？」東京都中央区、名古屋市
- 40～50代男性向け「パーティー4055」名古屋市
- 20～40代女性向け「突撃！南信女性はいかがでしょう！」松本市

の3つです。阿南町への“移住”も目的とした婚活イベントのため、県内外で開催しています。よい出会いができるよう、町内からも多数参加予定。現在募集中のイベントもありますので、詳細は阿南町社協ホームページをご覧ください。

担当：地域福祉課 澤田・清水